

～はじめに～

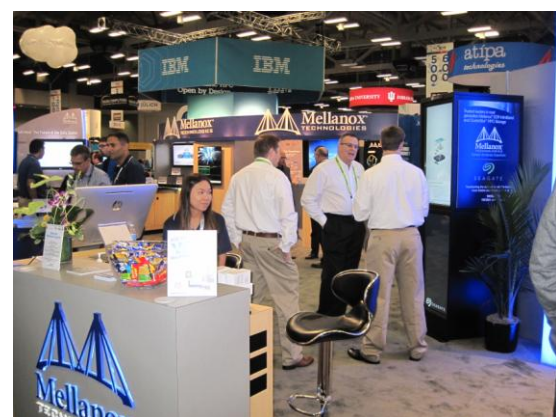
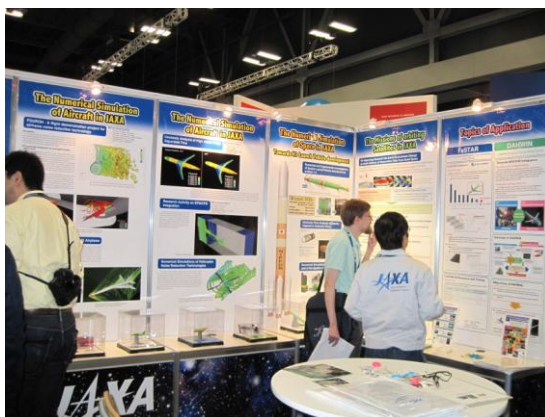
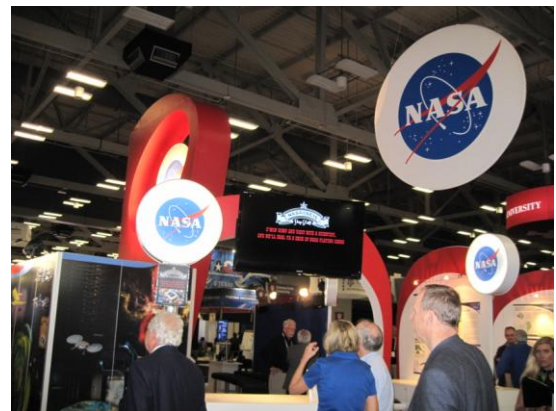
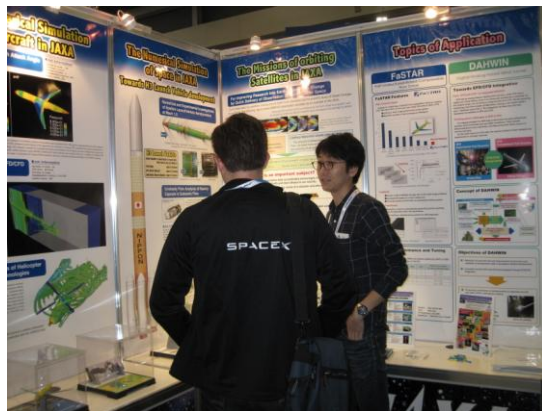
JAXA スパコン JSS2 (JAXA Supercomputer System Generation 2) は、2015年4月から第二期の運用を行っており、現在は2016年4月の本格運用に向けた準備作業を行っております。

今回の JSS2 ニュースでは、スパコン活用課内の取組みとして、『SC15 研究展示』と『可視化支援』等について紹介致します。

SC15 研究展示

SC15 は米国で行われたスパコンに関する国際会議で、27 回目の開催となる今年は、11 月に米国テキサス州オースチンで開催されました。JAXA では、①JAXA の運用・利用技術の発信、②人材交流、③高効率・高品質な情報収集、等を目的とし、今年も JAXA ブース設営による研究展示を行いました。

JAXA ブースでは、スパコンシステム構成や歴史、JAXA 重点課題などの研究成果などを、ポスター、動画、3D プリンタ模型、パンフレット、FX100 ボードを使用して説明したり、来客とのディスカッション、アンケートの実施などを行い、有効な成果を得ることができました。



研究展示風景

可視化支援について

JSS2 は、宇宙、航空などの分野の研究に幅広く利用されており、それに伴い計算結果の可視化も重要な役割を担っています。

計算結果を確認するための可視化は、ユーザでも比較的簡単に行えますが、スパコン活用課では学会発表などに使用する高度な可視化やアニメーション作成など、ユーザ負担が大きく、ノウハウが必要な可視化支援を行っております。

2015 年度は 3D プリンタを使用した可視化(下図参照)を行い、①可視化情報シンポジウム 2015 アー

トコンテスト」(銀賞を獲得)、②サイエンティフィックシステム研究会(SS研)、③SC15 研究展示に出品しました。3D プリンタ模型は特別な装置を使用せずに多くの方に見て頂けること、2D ではわかり難い形状を示すことができるという特徴がありますが、特に、透明樹脂を使った空間のプリント模型は、空間に発生する渦などがわかり易く表現されていることから高い評価を頂きました。

*可視化支援のお問い合わせは、末尾に記載している運用窓口で受け付けております。



3D プリンタ作品例

ユーザ説明会

今年度開催したユーザ説明会は以下の通りです。

05/13	JSS2 チューニング説明会	09/16	事業コード及び運用方式の見直し説明会
05/22	Intel 最適化 高速化チューニング説明会	11/05	SORA-MA (FX100)の特性と SIMD 化等による高速化
07/15	リモートデスクトップ利用		

その他

スパコン活用課では、スパコンの有効利用とユーザ要望に応える活動を進めていきます。

JSS2 に関するご意見、ご要望、ご提案などがございましたら JSS 運用窓口までお知らせください。



お問い合わせ：セキュリティ・情報化推進部 スパコン活用課
 JSS 運用窓口：info@jss.jaxa.jp
 JSS2 公開 HP：https://www.jss.jaxa.jp/
 JSS2 ポータル：https://www2.jss.in-jaxa/
 ☆JSS News は JSS2 公開 HP でもご覧になれます。